**1** **まず、ワンステップ戻ります。**
オペレーティング システム用に標準 VGA をインストールします。この方法については、このあとのページを参照してください。

新しいハードウェアをインストールするまえに、いったん標準 VGA ドライバをインストールする必要があります。そうすることで、元のグラフィックス ボードと新しいグラフィックス ボードの衝突を防ぐことができます。

**2** **ここからスタートです。**
なによりも安全最優先です！筐体カバーを外すまえに、コンピュータの電源をコンセントから外します。

**3** **ケースを分解します。**
ねじや留め具を外し、カバーを開けます。

**4** **元のグラフィックス ボードを取り外します。**
新しいボードを装着するまえに、ダミーのブラケットを外し、あるいは元のグラフィックス ボードを外して、スロットを空ける必要があります。

どのボードがグラフィックス アダプタかはっきり分からないときは、モニタ ケーブルが接続されているボードを見てください。ケーブルのコネクタが直接マザーボードに付いている場合は、グラフィックス アダプタがマザーボードに内蔵されています。この場合には、BIOS のグラフィックス サポートをオフにしなければなりません。手順については、コンピュータのマニュアルを参照してください。

**5** **次に、新しいボードにとりかかります。**
新しいグラフィックス ボードを空いているバス マスタ機能付き PCI/AGP スロットに挿入して、ねじで取付け金具をしっかりと締めます。

PCI/AGP スロットは、いくつかの点で、通常の ISA スロットと違いがあります。PCI/AGP スロットは、高速で動作することに加えて、スロットの物理的な長さが短いという特長があります。ボードを挿入するときは、スロットにしっかりとかみ合わせてください。

**6** **筐体カバーを戻します。**
筐体のカバーを元に戻して、ねじまたは留め具でしっかりと締めます。

**7** **正しい接続を確認します。**
モニタ ケーブルを接続し、コンピュータの電源プラグをコンセントに差します。

まずモニタの電源を入れ、次にコンピュータの電源を入れます。

**8** **最後の段階： ELSA *ドライバのインストール***
次に、このあとのページで説明する手順に従って、オペレーティング システムに合った ELSA ドライバをインストールします。

# Windows®での自動再生

## Windows® 95と Windows NT®4.0での CD セットアップ

ELSA ドライバまたはソフトウェアのアップデートやインストールには、*WINNERware* CD にある CDSETUP.EXE というセットアップ プログラムを使います。このプログラムの起動は簡単です。CD-ROM ドライブのトレイを開けて、CD をセットしてから閉じます。しばらくすると、CD のセットアップ画面が現れます。ハードウェア設定をチェックし、インストールしたいコンポーネントを選択します。「画面上のヒント」がインストールの最初の手順を案内してくれます。

自動再生がうまくかない場合、あるいは自動再生機能を無効にしている場合、手動でインストールを開始することができます。CD のルート ディレクトリから **CDSETUP.EXE** をダブルクリックして起動します。そのあとは画面に表示された指示に従ってください。

# Windows® 95

## 標準 VGA *ドライバをインストール*します。

A ［**スタート**］→［**設定**］→［**コントロール パネル**］の順にクリックし、システム コントロール画面を呼び出します。

| **ウィンドウ（タブ ウインドウ）の中から** | **順に選択します：** |
|---|---|
| ［コントロール パネル］ | →［画面］ |
| ［ディスプレイの詳細（設定）］<br>(*拡張グラフィックス機能) | →［ディスプレイの変更］<br>(*詳細プロパティ) |
| ［アダプタの種類］（アダプタ） | →［変更］ |
| ［デバイスの選択］ | →［すべてのモデルを表示］<br>(*すべてのデバイスを表示) |

* Windows 95のバージョンにより異なります。

b ［製造元］ウィンドウの最上行の**（スタンダード ディスプレイ アダプタ）**を選択し、［モデル］のリストから**「スタンダード ディスプレイ アダプタ (VGA) 」**を選択します。

c ［**OK**］をクリックして、開いているウィンドウがあれば閉じて、Windows を再起動します。

d Windows セッションを終了して、コンピュータの電源を切ります。

e グラフィックス ボードをコンピュータに装着して、Windows をもう一度起動します。

## ELSA グラフィックス ドライバのインストール

**あらかじめ確認しておくこと**

インストールの進行中にパス名またはディレクトリ名の入力が必要になります。次のディレクトリのいずれかを入力してください。

「CD-ROM ドライブ名」¥GLORIA¥「ボードの種類」¥WIN95

（例：E:¥GLORIA¥SYNERGY¥WIN95 - E は CD ROM のドライブ名）

## コンピュータを起動したあと

**プラグ アンド プレイ（自動認識機能）**

Windows 95の「プラグ アンド プレイ」機能は、通常、システム起動後に新しく取り付けられたハードウェアを認識します。Windows 95のバージョンの違いにより、インストールの進行方法として、2つのケースが考えられます。

**ケース1： Windows の起動時に新しいハードウェアが認識されます。**

Windows が新しいハードウェアを識別し、ダイアログ ボックスが表示されます。［ハードウェアの製造元が提供するドライバ］をクリックします。

あとは、ダイアログ ボックスに表示される指示を忠実に実行するだけです。

**ケース2： 新しいグラフィックス ボードが認識され、Windows がドライバを自動的にインストールします。**

インストールの進行中は、ダイアログ ボックスの指示に従って、必要に応じてメッセージを確認してください。Windows を再起動して、同梱の CD-ROM に入っている CD セットアップで ELSA ドライバをインストールします。

Windows 95でのインストールとオペレーションの詳しい情報やヒントについては、マニュアルを参照してください。

# Windows NT® 4.0

## 標準 VGA *ドライバのインストール*

a ［スタート］→［設定］→［コントロール パネル］と順にクリックして、システム コントロール画面を呼び出します。

| ウィンドウ（タブ ウインドウ）の中から | 順に選択します： |
|---|---|
| ［コントロール パネル］ | →［画面］ |
| ［ディスプレイの設定］ | →［ディスプレイの種類］ |
| ［ディスプレイの種類］ | →［変更］ |

b [ディスプレイの変更］画面で、VGA 互換グラフィックス カードが選択されていることを確認します。Windows NT の CD を CD-ROM ドライブに挿入し、［**OK**］をクリックします。

c 必要に応じてメッセージを確認します。

d Windows を終了して、コンピュータの電源を切ります。

e グラフィックス ボードをコンピュータに装着して、システムを再起動します。

再起動後、Windows NT は標準 VGA モードで動作します。

ELSA GLoria ボードを使うために、アンインストールの必要なソフトウェアがないかチェックします。［**コントロール パネル**］から［**アプリケーションの追加と削除**］を選択し、ウィンドウ内の一覧に ELSA プログラムが表示されているかどうかチェックします。表示されている場合は、そのエントリを選択し、［**追加と削除**］をクリックします。

## ELSA *グラフィックス ドライバのインストール*

**あらかじめ確認しておくこと**

インストールの進行中に、パス名またはディレクトリ名の入力が必要になります。次のディレクトリのいずれかを入力してください。

「CD-ROM ドライブ名」¥GLORIA¥「ボードの種類」¥WINNT40

（例：E:¥GLORIA¥SYNERGY¥WINNT40 – 初めの “E” は CD-ROM ドライブ）

Windows NT 4.0のインストールは INF ファイルにより制御されます。

注意：**Windows NT 4.0**では、ドライバ**CD**をマシンにセットすると、**Autorun**機能が働き、ドライバのインストールメニューが現れますが、ここからグラフィックスボードのドライバをインストールすることはできません。（ただし、**PowerDraft**や**Powerview 3D, 3DStudio Max**用ドライバなどのインストールは行えます。）以下の方法を使用して手動でドライバのインストールを行ってください。

## *ELSA GLoria ドライバのインストール*

A　［スタート］→［設定］→［コントロール パネル］と順にクリックして、システム コントロール画面を呼び出します。

| ウィンドウ（タブ ウインドウ）の中から | 順に選択します： |
|---|---|
| ［コントロール パネル］ | →［画面］ |
| ［ディスプレイの設定］ | →［ディスプレイの種類］ |
| ［ディスプレイの種類］ | →［変更］ |

b　[ディスプレイの変更]画面で、”ディスクの使用”ボタンをクリックすると、”配布ファイルのコピー先”を指定するダイアログボックスが表示されますので、ここで、グラフィックスボードのドライバのINFファイルが入っているディレクトリ(GLoria-XLであれば、E:¥GLORIA¥XL¥WINNT40¥)を指定し、”ELSA.INF”ファイルを指定してOKを押します。

c　必要に応じてメッセージを確認します。

変更を有効にするには、コンピュータの再起動が必要なことを伝えるメッセージが表示されます。すべてのメッセージを確認します。確認が終わるとコンピュータが再起動し、グラフィックス ボードがインストールされます。

Windows NT でのインストールとオペレーションの詳しい情報やヒントについては、マニュアルを参照してください。

# インストール ガイド

## 必要な情報の収録先

グラフィックス ボードを装着し、オペレーティング システムに合ったELSA ドライバを無事インストールしたあと、設定を微調整したり、ヘルプ プログラムをインストールすることができます。

**マニュアルには**

それぞれのオペレーティング システム内でユーティリティを実行する方法と手順が記載されています。発生する可能性のある問題と対処方法、グラフィックスボードの各種機能について説明があります。

マニュアルには、技術データやグラフィックスボードを利用するための追加のアドバイスも記載されています。ロよ明明明引部引部引部ドライバのほかに、グラフィックス